



# 2018-2019 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2018-2019 年度 RI テーマ



インスピレーションになろう

第 2780 地区

ガバナー

脇 洋一郎

第 3 グループガバナー補佐 山口 俊明

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日  
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com  
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30  
 ■第 65 代 会長 / 大小原 徹 幹事 / 藤田 浩二  
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 6 第 3124 例会 2018 年 8 月 8 日 天候 曇りのち雨

ロータリーソング「奉仕の理想」  
 四つのテスト 杉本繁則 会員

## 《ゲスト・ビジターの紹介》

ビジター：服部 全弘 様 (鎌倉 RC)

## 《入会式》

毛利 英昭 様 (紹介者：大小原 徹 会員)  
 株式会社 アール・アイ・シー  
 代表取締役



## 《会長報告》

- ・10月17日(水)第3グループゴルフコンペのご案内をしています。ご参加希望の方は、お知らせください。当日の例会は和田副委員長にお願いいたします。
- ・10月14日(日)地区大会です。ご予約下さい。会場は茅ヶ崎文化会館。後日パンフレットを配布致します。
- ・都道府県魅力度ランキングのお話

## 《幹事報告》

- ・事務局の固定電話、FAX、メールが不通となっております。調査しておりますが、お急ぎのご連絡は、事務局携帯電話にお願いします。
- ・8月1日の理事役員会報告
  1. 毛利英昭様の入会承認
  2. 松村浩道会員の退会を7月31日付けで承認
- ・8月15日は休会となっております。
- ・8月21日は移動例会、江の島納涼花火家族会。

## 出席報告 ( )内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
7月25日	44(44)名	25名	19名	56.82%	4名	29名	65.91%
8月8日	44(44)名	30名	14名	68.18%			

## 《委員会報告》

- ・大野木 クラブ研修リーダー  
クラブ研修リーダーとして、毎月、「ロータリーの友」より注目していただきたい記事をご紹介します。8月号では、会員増強月間にて、会員増強についての特集がデータと共に掲載されています。また、今年度の国際ロータリー会長、会長エレクトほか、理事17名も紹介がされています。理事17名のうち、2名が日本人です。俳句、短歌、川柳の投稿欄もありますので、ぜひお寄せ下さい。  
ぜひお持ちになって、お読み下さい。

## 《お祝い》

結婚記念日 8月27日 大貫 美則 会員



## 《スマイル報告》

服部 全弘 様 (鎌倉 RC)

お願いいたします。

忙中有閑です。

毎日、他寺院の施餓鬼法要がありその間棚行をしています。

大小原 徹 会長

毛利さん 入会おめでとうございます。

服部様ようこそお越し下さいました。

大沢さん、イニシエーションスピーチ 宜しく  
お願いします。

泉 信子 会員

大沢様 イニシエーションスピーチ楽しみに  
して居ります。

川上 彰久 会員

大沢さん、台風を吹き飛ばすイニシエーションスピーチ期待してます!!

毛利さん これからよろしくお祈りします!

藤田 浩二 会員

服部様 ようこそ。

毛利さん 宜しくお祈りします。

大沢さん 楽しみにしています。

## 《小話 3分間スピーチ》

棕梨 兼彰 会員

動物占いを会員お一人お一人に調べて、配布下さいました。歯科医師であると同時に動物占いインストラクターの資格をお持ちです。

今年度のメンバーの分析をして下さいました。

## 《卓話》

### 『イニシエーションスピーチ』

横浜銀行 藤沢中央支店 支店長

大沢 勝実 会員



1968年3月19日、藤沢の出身

母方の祖父母が大鋸におり、2歳まで藤沢で育った。里帰りした時、遊行事の境内で遊ぶことがあった。2歳以降は平塚で育つ。

小・中学校は、野球、高校では少しサッカーをした後、軽音楽のバンドを組んでいた。

大学は、理系から文系に変更して、慶応大学に進んだ。バブル真っ盛りの4年間だった。

就職は、将来家業を継ぐことも考え、自宅から通えるように地元であることを希望し、横浜銀行に入行した。



横浜銀行は、1920年、原三溪らが設立した、預金者保護の受け皿のための横浜興信銀行として誕生した。

藤沢における銀行の歴史は、旧藤沢銀行本店のあった、現在の横浜銀行藤沢寮の地（川上会員のさんこうどうさんのご近所）に始まる。藤沢にあった3つの銀行の合併、加藤大震災後の経営破たんなどを経て、横浜興信銀行と関東興信銀行が合併し、横浜銀行が誕生した。その後1947年、藤沢駅北口支店が、藤沢における横浜銀行の最初の店舗となった。南口にある藤沢中央支店は、1974年の出店で、現在の藤沢での母店となり、現在に至っている。

個人としては、入行時まだバブル時代の終わりかけの頃で、がむしゃらに働き、1ヶ月に休日は3日ほどしかなかったが、その頃が、銀行員としての自分を形成したと思う。東京支店では、法人を担当し、日本を代表する企業と仕事をさせてもらった。金融危機の時期には、預金の流出や、株価の暴落など大変緊張感を持った時期を過ごした。その危機に救世主が現れた。

1998年、横浜ベイスターズの優勝を祈願して、ベイスターズの勝率を金利に適用したキャンペーンを行って、これが大当たりした。大魔神の活躍などもあり、ベイスターズ優勝、日本一になった。おかげで、全国各地からベイスターズ定期に預金が殺到し、状況は一気に好転した。今も横浜銀行は、横浜ベイスターズを応援し、スポンサーをさせていただいている。

公的資金の導入、大リストラなど大変な時期もあったが、120年以上の歴史を誇る藤沢の歴史に中で着任したこと、また横浜興信銀行の一番最初の元となる日本銀行のルーツといわれる横浜為替会社が設立され、来年で150年となることを大変誇りに思っている。

藤沢市内、多くのお客様に横浜銀行をご利用いただいていることをありがたく思い、銀行、支店長としても成長し、地元の皆様にお返しができるようにしたい。自分生まれた町でも、育った地域でもあるので、共に発展していきたい。



本日のお料理



大小原会長より大沢会員へ謝辞



服部様 いつもご来会ありがとうございます。



笛田会員 例会初司会、お疲れ様でした。